

3.受信結果の確認

7秒針が運針している状態で**B** ボタンを押すと最新の受信結果を確認する事ができます。

- OK (秒針が12時位置で停止) ……受信していました
- NG (秒針が6時位置で停止) ……受信していませんでした

※受信結果確認がNG表示の場合、秒針が通常運針を始めた後に受信を行います。受信中も秒針は運針を続けますので、そのままお使い頂いても構いませんが、受信に適した環境に置いて2～10分お待ち頂きますと安定した受信を行う事ができます。

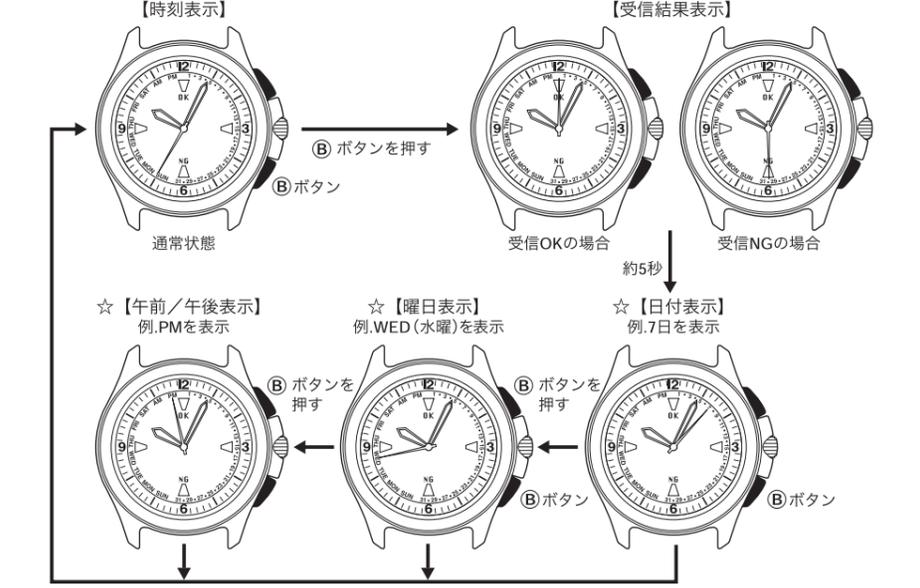
※受信を行う際には (2.電波時計について) の○上手に受信する為に)を参照し、受信しやすい環境で行ってください。

※受信結果の確認で秒針がOKを指しているにも関わらず正しい時刻、カレンダーが表示されないときは各針の基準位置を確認してください。基準位置が合っていない (6.基準位置の確認、合わせ方 | 参照) 場合には合わせ直しを行ってください。

※受信結果の確認を頻繁に行くと電池消耗を早めますのでご注意ください。

4.日付・曜日、AM/PMの表示の仕方

受信結果表示後、約5秒で、秒針が日付を指します。さらに秒針が日付を指しているときに**B** ボタンを押すと以下の順で秒針の指す表示が切り替ります。



※各表示状態(☆)で、何も操作をせずにいると時計が記憶している正しい時刻と一致したときに秒針が動き出します。秒針が動き出すまで最大2分かかります。

※電池交換後および手動での時刻修正などで受信データのない場合は**B** ボタンを押してもNGだけの表示で日付以降の表示には行きません。

5.時刻・カレンダーの合わせ方 (受信の方法)

○受信による時刻の合わせ方

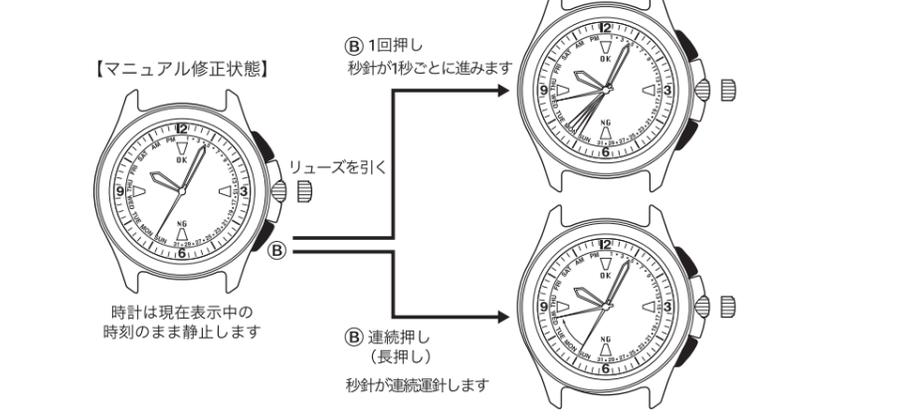
7**B** ボタンを押す、受信結果がNG表示の場合、その後自動的に受信が行われ時刻、カレンダーを合わせられます。受信が成功して、針が早送り状態になりましたら他のボタンの操作は、行わないでください。※受信を行う際には (2.電波時計について) の○上手に受信する為に)を参照し、受信しやすい環境で行ってください。

○手動での時刻の合わせ方(受信が困難な場合)

※手動での午前/午後、カレンダー合わせはできません。

7リュースを引くと秒針がその場で停止します。次に**B** ボタンを押すと秒が1秒進みます。

B ボタンを2秒以上押すと連続運針となります。連続運針は**B** ボタンを放しても保持されます。再度**B** ボタンを押すと連続運針は解除されます。



7秒針が1周すると分針が1分進みます。分針が1周すると時針が1時間進みます。

7時刻合わせが終了したらリュースを押し込んでください。秒針が運針を開始します。

※針は逆転しませんので合わせたい時刻に近づいたら連続運針を停止して1秒ずつ合わせる事をお勧めします。

※手動での時刻合わせを行うと午前・午後及び日付、曜日のデータが消去され、最初の自動受信は午前・午後に関係なく時計の表示が2時になると受信を行います。受信が成功すると正確な時刻が表示され、日付、曜日、AM/PMの表示が可能となります。

6.基準位置の確認、合わせ方 (基準位置は12時00分00秒)

電池交換や時計に強い衝撃を加えられたときや、静電気の影響等で基準位置が狂う事があります。

※基準位置がズレていると受信しても正しい時刻を表示しませんので合わせ直してください。

○基準位置の確認

7リュースを引いてください。秒針はその場で停止します。次に**A** ボタンを4秒以上押し続けると針が連続運針を開始し、自動的に基準位置が表示されます。針が停止した所が基準位置です。各針が12時位置に合わせていれば合わせ直す必要はありません。

○基準位置の合わせ方 (各針が12時位置に合わないとき)

1.基準位置を合わせる前に必ず初期化を行います。リュースを引いた状態で**A** **B** 両ボタンを同時に4秒以上押し続けてください。

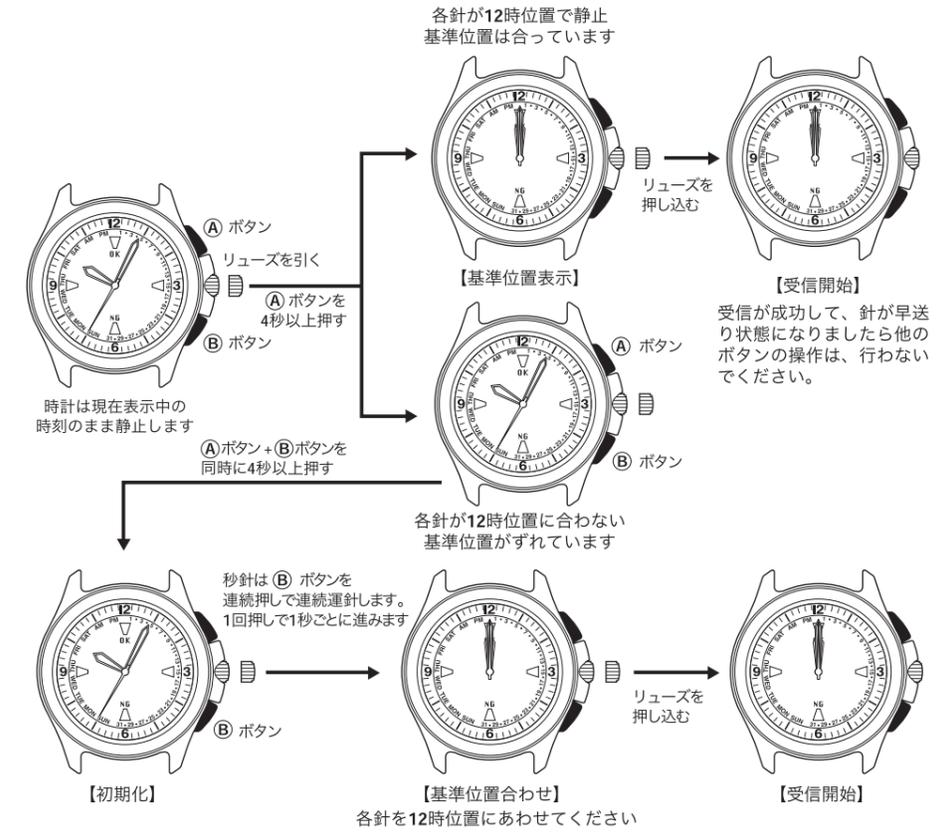
2.初期化を行った後に**B** ボタンを押すと針が動きます。(5.時刻・カレンダーの合わせ方) の○手動での時刻の合わせ方)を参考にして全ての針を12時位置に合わせてください。

3.リュースを押し込むと基準位置合わせが完了し、続いて受信が行われます。

※基準位置が合っている時の受信では、受信に失敗しても、前に覚えていた時間に戻ります。その場合は、受信しやすい場所で、受信確認による受信を行って下さい。

※受信が成功して、針が早送り状態になりましたら他のボタンの操作は、行わないでください。

※基準位置 (12時00分00秒) 以外でリュースを押し込んだ場合、**A** ボタンを押して受信を解除してください。受信を解除した後、最初から基準位置合わせをやり直してください。



7.こんなときは

- 正確な時刻を表示しない
→受信はできていますか? **B** ボタンを押して受信してください。
→基準位置は合っていますか? (6.基準位置の確認、合わせ方 | 参照) にして合わせてください。
→本時計は、電波を受信しないときは、通常のクォーツ (月差±30秒) として動いております。そのため受信していない期間が長いと時刻が狂う事があります。
- 時計が止っている
→リュースが引き出されていませんか? リュースを押し込んでください。
→電波受信中か、カレンダー・AM/PM表示中の可能性があります。10分程度待つて、それでも動き出さないときは、基準位置合わせを行ってください。(6.基準位置の確認、合わせ方 | 参照)
→電池が切れている。電池交換を行ってください。
- 受信結果位置 (OK/NG表示) がズレている (12時位置または6時位置に秒針が静止しない)
→基準位置が合っていない。(6.基準位置の確認、合わせ方 | 参照) にして合わせてください。